

風水害に備える

5段階※1の警戒レベルに応じた避難行動を確認しましょう

※1 各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

	警戒レベル	避難行動等	避難情報等	防災気象情報	
危険度 ↑ 高 ↓ 低	警戒レベル5 命の危険 直ちに安全確保!	既に 災害が発生・切迫 している状況です。命が危険ですので、直ちに身の安全を確保しましょう。	緊急安全確保 〔江別市が発令〕 ※江別市が災害の状況を確認し把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。	警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 等	
	《 警戒レベル4までに必ず避難! 》				
	警戒レベル4 危険な場所から 全員避難	災害が発生する危険が高まっています。 速やかに危険な場所から避難先へ避難 しましょう。	避難指示 〔江別市が発令〕 ※避難指示は、令和3年度の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令されます。	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等	
	警戒レベル3 危険な場所から 高齢者等は避難	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は危険な場所から避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 〔江別市が発令〕	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 洪水警報 等	
	警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの 避難行動を確認 しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等 〔気象庁が発表〕	これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。	
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 〔気象庁が発表〕			

(国土交通省、気象庁、都道府県が発表)

【警戒レベル5】では既に災害が発生・切迫している状況です。また、必ず発令されるものではありません。

【警戒レベル3】や【警戒レベル4】で、地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。

キキクル (気象庁)
水害の危険度分布はこちらから確認することができます。



●水害発生時における避難の心得

- 二人以上での避難を
避難する時は隣近所に声をかけ合ひましょう。
- 動きやすい恰好で
リュックで手は自由にしておき、長靴ではなくひも付き運動靴で避難しましょう。
- 洪水氾濫する前に避難を
氾濫水は勢いが強く、膝程度の水深で歩くのが困難になります。また、水の濁りで道路状況がわからず、水路やふたの開いたマンホールの穴などの危険に気づけません。洪水氾濫が発生する前に避難しましょう。

氾濫水は勢いが強い!

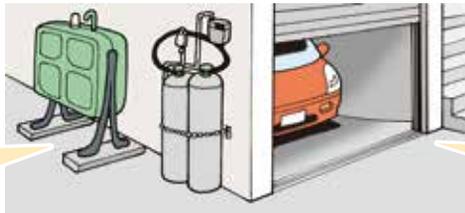
氾濫水は濁っている!



●わが家の風水害対策

●家の周囲の片づけ

台風がくると、強風で物が飛散します。家の周りの鉢植えや物干し竿など飛散の危険が高いものは屋内に片づけましょう。灯油のホームタンクやプロパンガスのボンベの固定状況も再確認しましょう。



●半地下、地下駐車場の浸水対策

半地下や地下駐車は道路からの雨水が流入し、浸水することがあります。浸水の恐れがある時は、地下室に入らないようにし、事前に止水板・土のう等で浸水防止策をとりましょう。

●雨の降り方の程度(1時間雨量)

10~20mm	20~30mm	30~50mm	50~80mm	80mm以上
地面一面に水たまりができ、話し声が聞き取りにくくなります。	土砂降りの雨、傘をさしていても濡れてしまうほどの雨です。	バケツをひっくり返したような激しい雨です。	滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。水害発生の可能性が高まります。	息苦しく圧迫感があります。大規模な災害発生の可能性が高く、厳重な警戒が必要です。